グランドフォークスだより

第０８６号　2009年8月9日（日）　～　2009年8月15日（土）

真夏の非常に大気の安定した時期にＵＮＤに来て、連日行われる飛行訓練にお付き合いできたことは殊の外幸せなことであった。到着の翌日から今日まで連続１１日間飛行可能日である。晩秋から冬場にかけての非常に厳しい時期を知悉している我々にとってこの時期は、学生と共に期待に胸を膨らますことのできる短い期間である。

朝早くから夜遅くの夜間飛行訓練までＵＮＤは今まさにＡｃｔｉｖｅに動いている。

東海大の学生は常時３クラスＵＮＤに留学しているのであるが、一つのクラスは概ねこの時期に留学の終盤を迎える。今回も多分、来週一杯には全ての学生がＵＮＤでのシラバスを終了することになると思う。

ＧＦＫＳ空港は間もなく第４滑走路をオープンさせると聞いている。機材が増え、訓練生が増える中安全を確保しながら訓練効果を上げることは決して楽なことではないと思う。然し、間もなく迫り来る大気の不安定な時期までに、何かを身につけたいと思って訓練に励む学生たちがそこには居るのである。

操縦訓練状況

天候にも恵まれ飛行訓練は順調に進んでいます。

２－１：**約２／３**が既に技能審査を終了し、他の学生も**C'K**待ちの状況です。

２－２：間もなくＦＡＡ課程最後のセミノールに入る。その前にＳｔｇ．７０をクリアーすべく奮闘中。

３－１：ＰＰＬが終わり２２１課程に入って来ている。若干クラスの中で進度に開きが出て来ているが、今は調整のために訓練をセーブすべきではない。

BY　桑原